

隣接医学

講 師	石 塚 裕 葵	実施時期 単 位 数	第 3 学年前期 1 単位 (20 時間)	実務経験	○
一般目標 (GIO)	日常の歯科診療の中で、様々な全身疾患を持つ患者をはじめ、高齢者、妊産婦、障害を持った患者等へ専門知識に基づく対応ができる歯科衛生士を育成する。				
授 業 概 要	全身疾患と口腔領域の関連を理解するために、歯科診療に隣接した基礎的医学知識を教授する。これにより、多様化する歯科医療に対し、口腔領域のみならず医科診療と連携したより高度な医療のできる歯科衛生士を育成する。				
学 習 方 法	講義				
成績評価の方法	定期試験(筆記試験80%)、出席状況(20%)の総合評価				
教 科 書	橋本賢二・増本一真編著 歯科衛生士のための全身疾患ハンドブック 医歯薬出版				
履修上の注意	様々な疾患に罹患している患者さんを見る上で必要な基礎的医学知識を習得する科目です。臨床に必要な知識を多く含むため、予習・復習をして授業に臨み、口腔領域の疾患と全身疾患を総合的に理解してもらいたい。				
参 考 書	水野嘉夫 著 内科学エッセンス「歯科臨床医のための内科学」 一世出版 白井洸 著 「歯科医の内科学」 医歯薬出版 深谷昌彦 他著 「図解歯科診療と患者のからだ」 医歯薬出版 など適宜紹介				
教員の職務経験 (科目との関連性)	大学病院勤務の経験があり、臨床現場の経験を元に講義を行う。				

授業計画

No.	授業項目	到達目標 (SB0s)
1 2	隣接医学総論、内分泌疾患、消化器疾患	全身疾患について総論的な理解を深める。内分泌疾患、消化器疾患に対する理解を深める。
3 4	循環器疾患、血液疾患、呼吸器疾患	循環器疾患、血液疾患、呼吸器疾患に対する理解を深める。
5 6	腎疾患、免疫疾患、感染症	腎疾患、免疫疾患、感染症に対する理解を深める。
7 8	神経疾患、精神疾患、がん	神経疾患、精神疾患、がんに対する理解を深める。
9 10	婦人科疾患、バイタルサイン・急変時対応について	婦人科疾患に対する理解を深める。バイタルサインのとり方、急変時の対応を理解する。